先駆

共産主義者同盟
統一委員会機関紙

号外

発行
先駆社
東京都千代田区神田
田駿河台3の2
東京ビル内
(251) 7213
(251) 7211 昼のみ
大阪市東淀川区田
川浦り3の16
万建ビル内
(302) 7283
編集人
正木真一

"先駆"を読もう
「先駆」毎号1部20円
10号分400円(千円)

日韓粉砕国会前坐り込みを

あらゆる転場に「日韓粉砕・ベトナム反戦対・反戦委員会」を

全都の青年諸君。斗う学生諸君。日韓条約をめぐる斗いは、今、決定的な時点に入った。

一切は、ここ四週間によって決せられる。

戦後20年。再度、力量を回復させた日本の支配階級は、対外侵略をここん開始せんとしているのだ!!日本の戦後史に画期をなす事態が、今、進行している……。

青年諸君。

日本人民は、かつて、日本帝国主義の侵略と抑圧を阻止しえず、屈服した。アジア人民は、日本帝国主義にふみにじられ、日本人民もまた、反動支配のもと窒息させられた。

諸君、

この厳史的経験を繰返すまいとちかう我々日本人民の決意は、日韓条約粉砕の戦斗的決意として具体化されなければならない。

社共による運動の系列化反対

日韓決戦をむかえた現在、我々日本人民が、その隊列を強化するために早急に、やりとげ、克服しなければならないことは何か、

第一に、「日韓粉砕、ベトナム侵略反対青年委員会」をあらゆる転場、あらゆる地域に結成することである。

社会党は、「反戦青年委員会」を単に共産党に対決するものとしてしか位置づけてはいない。それは、彼らの単なる反日共の組織戦術にしかすぎない。だが、「反戦青年委員会」は、我々がそれを逆用し、斗う青年の組織体に転化させることができる。即ち、全くマル経のないダラ幹千ビ幹をフッとばし、反戦委員会の旗のもとに斗う同志を結集し、組合中央をつきあげ、の川こえていくことだ!

社会党総評ダラ幹の反日共の組織戦術を逆用し、斗う仲間を一切結集し、運動を無意味に系列化しようとする社会党、共産党と下からの袂別を早急に行おう。

集会行列から国会前すわり込み

第二に、我々の斗いの戦術、方向を明確化させることが緊急の要となっている。

社会党総評、共産党は、例によって例のごとく集会と行列の単調な繰返しをしているだけである。彼らは、演ダンに立っても、無内容な演説をくり返すだけで、どのポップ、ポップ、ポップか、ということについては、全く提起しえていない。閲兵式長どりで我々の集会、デモへ否、行列だ!)を見おろしているだけの社共幹部の尻にくっついていては、斗いは前進しないであろう。

青年諸君!

日韓条約粉砕を目ざす我々の斗いは"転場反戦委の結成→↓国会前すわりこみ"の方向を断乎として追求しなければならない。そして更にかの国会デモ"の実現をめざそう!!

諸君、斗いの具体的方向を示さない大シャベリを拒否し、国会前すわりこみを当面の具体的戦術として確立し、全力を傾けよう!

日共の日韓条約の把握の誤り

第三に、日韓条約の把握に関する誤れる主張を克服することが、依然として、重要な意味をもっている。

即ち、共産党系の諸君は、日韓条約が日本帝国主義の侵略と抑圧であることを見ぬけず、単なる米帝国主義の陰謀としてしか把握していない

決起せよ!青年労働者。

全都の斗う青年諸君、

日本帝国主義の侵略と抑圧＝日韓条約を粉砕せよ!

我々日本人民の決起と日韓条約粉砕は、ただちに、朴ファッショ政権をほうかいさせ、朝鮮人民の斗いに新たな局面を切り開くであろう。

青年諸君、

日本ブルジョアジーの極東侵略の第一歩である日韓条約!

朴暗黒政権へのテコ入れ、南朝鮮反革命支配の強化＝日韓条約!

そして、かかる対外侵出は、国内反動強化にハネ返る!!

日韓条約は、あらゆる意味で反動的である。日韓条約を阻止せよ

10・16(あす)

日韓粉砕
活動家集会
午后6時から
社会福祉会館
(九の内線・荻窪駅下車)

▨日韓斗争をめぐる階級状勢と戦斗的労働者学生の任務